

令和5年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	わたなべ ともあき		
氏名	渡辺 智暁		
所属・役職	国際大学 GLOCOM 主幹研究員/教授/研究部長（本務） NPO 法人コモンズフィア 理事長 慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員		
活動拠点	東京		
略歴	米国インディアナ大学テレコミュニケーションズ学部博士課程修了。 (Ph.D.) 2008年より国際大学 GLOCOM で研究に従事。慶應大学特任准教授などを経て、2019年12月より現職。研究の傍ら、クリエイティブ・コモンズ・ジャパンやオープン・ナレッジ・ファウンデーション・ジャパンの活動を通して様々な領域のオープン化の取り組みを支援・推進。近年の関心は IoT やデジタルファブリケーションと社会変動・イノベーション促進、データ活用や流通の促進など。		
地域情報化の専門分野・技術	オープンデータについては国内外で、行政、市民セクター、企業など様々な方と議論をし、また政策の策定・実施に関する工夫の仕方について研究して来ました。オープンデータの世界でグローバル・デファクト標準になりつつあるクリエイティブ・コモンズ・ライセンスについては、その中でも深く掘り下げて来ました。自治体の情報発信強化や住民参加の強化などを進める取組、多様な人を巻き込んだイノベーションなどに取り組みたい地域に興味を持っています。		
専門分野	オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案） AI活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） デジタルアーカイブ/図書館 その他		
自治体向けメッセージ	ICT やデータの利用者、受益者を中心に政策や、ビジネス、イノベーションを考えるような研究や活動に多く関与して来ました。こうした領域で共に考える機会を持てれば幸いです。		
関連サイト	http://www.glocom.ac.jp/researchfellows/tomoaki_watanabe http://researchmap.jp/read0153474/?lang=japanese		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータ政策（戦略・政策策定、体制づくり、ライセンス、開発者・利用者との連携、経済効果等） ・地域連動型のメタバースに関する助言 ・AI 活用にあたっての倫理的課題の検討 ・FabLab（デジタルファブリケーション技術を擁する市民開放型工房）を通じた地域経済の活性化に関する研究（フィリピン、ブータン、ルワンダ等） ・地方発・地方拠点を含むイノベーター、スタートアップの調査 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業分野のデータ活用および ICT 活用の可能性に関する研究 ・ デジタルデバイド対策に関する研究
	<p>これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト</p>	<p>日本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県日高市のオープンデータ推進支援 ・ 兵庫県 三田市のオープンデータ研修 ・ オープンデータの政策策定やデータを含めた情報共有のためのライセンス導入に関する議論・講演・支援等（国、自治体等多数） <p>米国</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米国インディアナ州ブルーミントン市の SeniorCyberNet（高齢者向け PC 学習のための NPO）設立支援 ・ 同市の住民ディレクター式ケーブルチャンネルのアーカイブ支援 ・ 地域の IT スタートアップ支援他 ・ フィリピンにおける FabLab 活用を通じた地元経済活性化策の策定